≪2026 年度 固形製剤教育研修会 第１回≫

第 24 期 教育研修会の テーマ･場所･日程･内容について

テーマ：医薬品製造技術と品質評価

「医薬品の製剤設計および物性評価」

● ４月 17 日（金）：ロイヤルパインズホテル千葉 4F 天平の間

12:40～ 受付 4F 天平の間　（※WEB受講は下記赤枠内のみとなります）

13:00 開会の挨拶　製剤機械技術学会 執行理事　森部 久仁一

13:05 ～ 17:00 [講 義]

13:05 ～ 14:20　企業における製剤設計･製造技術の重要性
日本ジェネリック株式会社 顧問
（元 第一三共株式会社 製剤技術研究所 所長）
中上 博秋

14:20 ～ 15:10　粉末Ｘ線回折
東邦大学 薬学部 教授　野口 修治

15:10 ～ 15:20　休 憩

15:20 ～ 16:10　熱分析
東邦大学 薬学部 講師　伊藤 雅隆

16:10 ～ 17:00
粒度分布、比表面積、その他
千葉大学 大学院薬学研究院 教授　森部 久仁一

17:00 ～ 19:00 [交流会] 4F 白鳳の間

ロイヤルパインズホテル千葉
〒２６０－００１３ 千葉市中央区中央１丁目 １１－１ TEL: 043-306-6322
https://www.solarehotels.com/hotel/chiba/royalpines-chiba/access.html
千葉駅周辺のホテルは各自で予約をお願いします。

4月 19 日（土） 各自にて東邦大学へ移動 TEL:047-472-1494
https://www.toho-u.ac.jp/accessmap/narashino_campus.html

東邦大学 実習詳細スケジュール

テーマ：医薬品の物性評価

● ４月 18 日（土）：東邦大学薬学部 B 館 203 教室 集合８時 40 分

9:00 ～ 15:30 ［ 測定実習と総合討論 ］

【実習項目】 粉末 X 線回折、熱分析測定等のグループ実習と討論

実際の機器を用いて測定実習（東邦大の教員と学生）

【総合討論】総合司会 東邦大学 薬学部 講師 伊藤 雅隆

実習結果を基に、総合討論

9:00～9:30 実習内容の説明（B203 教室） 伊藤 雅隆

粉末X線回折、熱分析、比表面積、粒度分布測定

9:30～11:00 実習 午前 ①（各グループ）

11:00～12:30 実習 午前 ②（各グループ）

12:30～13:30 昼食

13:30～15:00 実習 午後（各グループ）

15:00～15:30 総合討論

15:45 解散 (集合写真撮影後)

≪2026 年度 固形製剤研修会 第 2 回≫

第 24 期 教育研修会の テーマ・場所・日程・内容について

テーマ：医薬品製造技術と品質評価

「粉砕工程の基礎から応用について」

集 合： 2026 年 6 月 25 日 (木) 9:30～16:30
場 所： ホソカワミクロン株式会社 東京支店
〒277-0873 千葉県柏市中十余二 407-2　　TEL：04-7131-3160

●6 月 25 日（木） 8:50 集合 つくばエクスプレス 柏の葉キャンパス駅

（※WEB受講は下記赤枠内のみとなります）

9:30　開会の挨拶　製剤機械技術学会 役員　○○ ○○

幹事会社挨拶　ホソカワミクロン㈱ 東京支店長　吉村 透

9:40 ～ 12:00 ［ 講 義 ］

●微粉砕機の基礎から応用および重要パラメータ
―粉砕の基礎理論から各機種の特徴・型式選定および応用例―
ホソカワミクロン㈱　社内講師　瀧野 康博

●各種粉体物性評価方法について
―各種粒径分布測定・流動性／噴流性―
ホソカワミクロン㈱　社内講師　村木 圭一

12:00 ～　［ 昼 食 ］※お弁当とお茶を用意します。

13:00 ～ 15:30 ［ 実 習 と 見 学 ］　※写真撮影はご遠慮ください。
実習内容・項目　（5 グループに分かれて実習。その他一般粉体機器の見学）
（重要管理パラメータをベースに各条件をグループ毎に分担し、最後にデータ総括）

粉砕機 ：	1）衝撃式機械粉砕/ファインインパクトミル	100UPZ
	2）パン型ジェットミル/スパイラルジェット	100AS
	3）流動層ジェットミル/カウンタージェット	100AFG 他
測定器 ：	1）乾式レーザー式粒度測定/マスターサイザ	MS−2000
	2）粉体物性測定/パウダーテスタ	PT−X 他

15:30 ～ 15:45　着替・休憩

15:45 ～ 16:15　［ 総合討論 ］（講師および研修指導員による対応）
16:15 ～ 16:20　［ 閉会の挨拶 ］ 製剤機械技術学会 代表
16:20 ～ 16:30　［ 玄関前で記念撮影 解散 ］

16:40　バス乗車 柏の葉キャンパス駅へ 降車後 解散

※ 事前ネット配信のテキストと作業着は、研修生各自ご持参願います。（各社のユニホーム、または白衣等）
※ ビジネスシューズのままでも結構ですが、女性の方のハイヒールはご遠慮ください。
※ 内容については多少、変更する場合がございますが御了承願います。

≪2026年度 固形製剤教育研修会 第３回≫

主催：一般社団法人 製剤機械技術学会

第 24 期 教育研修会の テーマ・場所・日程・内容について

テーマ：医薬品製造技術と品質評価

「各種混合機の混合特性評価」

開催方式： 講義：リモート方式、デモ見学：対面方式
幹事団体： 株式会社 ダルトン

● 7月1日（水） 9:30～12:00 Web 方式

9:30 ～ 9:45 開会挨拶 製剤機械技術学会 役員 ○○ ○○
㈱ダルトン 粉体機械事業部 事業部長
原 喜宣

9:45 ～ 10:30 講義 「混合操作の基礎」
開発・技術統括部 浅井 直親

10:30 ～ 10:40 [休憩]

10:40 ～ 11:25 講義 「各種混合機の特長と混合度評価」
開発部 小泉 一郎

11:25 ～ 11:50 質疑応答
11:50 ～ 12:00 連絡事項

● 7月2日（木） 13:00～16:00 対面方式

12:15 集合 JR 高井田駅 バス乗車 ダルトン様へ移動 （所要時間 30 分程度）
13:00 ～ 13:15 班分け

13:15 ～ 15:15 「混合操作とサンプリング操作の実際」
混合機（縦型および水平型高速撹拌混合機、多角形容器回転型混合機）の
運転状況を見学

15:30 ～ 16:30 グループディスカッション
16:30 ～ 17:00 総括・質疑応答
17:00 ～ 17:15 閉会挨拶 挨拶後屋外にて記念撮影

17:45 ～ 19:30 交流会 ダルトン大阪イノベーションセンター

19:45 バス乗車 JR 高井田駅へ 降車後 解散

≪2026 年度　固形製剤教育研修会 第 4 回≫

製剤機械技術学会　研修会

第 24 期　教育研修会の テーマ・場所・日程・内容について

テーマ：医薬品製造技術と品質評価

「造粒工程の基礎知識と重要パラメータ」

株式会社パウレック　兵庫県伊丹市北河原 5 丁目 5-5
TEL：072-778-7301　URL： http://www.powrex.co.jp

● 7 月 1 日（水） 13：00～14：30 講義 Web 方式

13：00～13:10　歓迎挨拶　株式会社パウレック　代表取締役社長　長谷川 浩司
進行司会　株式会社パウレック　研究開発本部　松井 航

13:10～13:50　「造粒装置および重要品質特性とプロセスパラメータの相関について」
株式会社パウレック　研究開発本部　牛島 悠太

13:50～14:30　「連続生産の最新動向について」
株式会社パウレック　研究開発本部　土井 尚俊

● 7 月 3 日（金） 9：00～14：30 実習 対面方式

8:20 集合　JR 伊丹駅　バス乗車　出発8：30　所要時間15分程度
9:00～9:15　実習内容の説明、移動　株式会社パウレック 研究開発本部　細野 哲矢
9:15～11:35　グループ別実習　グループ分け： 4G に分けます。

1. 流動層造粒・コーティング機
2. 撹拌造粒機
3. 乾式造粒機
4. 連続生産機

11:35～13:00　移動、休憩、昼食
13:00～14:00　総合討論　実習グループ＋ファシリテーター
14:00～14:10　連絡事項　製剤機械技術学会　事務局
14:10～14:20　エントランスにて記念撮影
14:20　バス乗車　JR 伊丹駅へ　降車後　解散

※連絡事項　簡易白衣、ヘアキャップ、シューズカバーを用意いたしますので作業着のご持参は不要です。ハイヒールは不可とさせていただきます。
また、研究所内の写真撮影はご遠慮願います。

≪2026 年度 固形製剤教育研修会 第 5 回≫

主催：一般社団法人 製剤機械技術学会

第 24 期 教育研修会の テーマ・場所・日程・内容について

テーマ：「医薬品製造技術と品質評価」

「打錠機の構造と打錠障害」

8/28(金) 会場： ORIENTAL KYOTO SUZAKU-TEI 朱雀邸
〒604-8471 京都市中京区西ノ京中御門東町 134 TEL 075-821-7700

担当 株式会社菊水製作所

連絡 Tel 075-841-6326 URL： http://www.kikusui.com/

8 月 27 日（木） 9:00～12:10 （WEB 講習）

9:00 ～	開会挨拶	製剤機械技術学会	副会長	山本 浩充
9:05 ～	歓迎挨拶	株式会社 菊水製作所	代表取締役社長	島田 理史
9:10 ～ 10:10	[講 義]	『打錠機の基礎及び進化』		
		株式会社 菊水製作所	設計一課	佐藤 隆行
10:10 ～ 10:20	[休 憩]			
10:20 ～ 11:20	[講 義]	『打錠機運用の留意点』		
		株式会社 菊水製作所	設計一課	村田 幸司
11:20 ～ 11:50	[講 義]	『打錠機の取り扱いに係るビデオ視聴』		
		株式会社 菊水製作所	営業部 広報	北田 みちる
11:50 ～ 12:10	質疑応答	株式会社 菊水製作所	営業部 広報	北田 みちる

8 月 28 日（金） 10:00～17:20 （実機研修・朱雀邸及び御池分工場）

10:00	[受付開始]	
10:30 ～ 10:45	実機研修及びグループディスカッションの説明、移動準備	
10:45 ～ 11:10	実習会場へ移動・マイクロバスによる移動	
11:10 ～ 12:30	実習①、②	
12:30 ～ 12:55	朱雀邸へ移動・マイクロバスによる移動	
12:55 ～ 13:50	[昼 食]	
13:50 ～ 14:15	朱雀邸へ移動・マイクロバスによる移動	
14:15 ～ 15:35	実習③、④	
15:35 ～ 16:00	朱雀邸へ移動・マイクロバスによる移動	
16:00 ～ 17:00	グループディスカッション	司会 ㈱菊水製作所
17:00 ～ 17:15	質疑応答	司会 ㈱菊水製作所
17:15 ～ 17:20	閉会の挨拶	製剤機械技術学会 事務局

≪2026 年度 固形製剤教育研修会 第 6 回≫

一般社団法人 製剤機械技術学会 研修会

第 24 期 教育研修会の テーマ・場所・日程・内容について

テーマ：医薬品製造技術と品質評価

「コーティング装置の解説およびスケールアップの留意点」

場 所： フロイント産業㈱ 浜松事業所　静岡県浜松市浜名区新都田 1-2-2

Tel：053-428-4611（代表）　URL： https://www.freund.co.jp

● 10 月 22 日（木）：9:30～12:00 講義 Web 方式

9:30 ～ 9:35

開会挨拶：一般社団法人 製剤機械技術学会 会長　米持 悦生

9:35 ～ 9:40

開会挨拶：浜松テクニカルセンター 所長　鵜野澤 一臣

9:40 ～ 10:40

講義 1 ：「錠剤フィルムコーティング及び機能性微粒子コーティング」
アステラス製薬株式会社
プロダクトリサーチ&ディベロップメント
製剤研究所 製剤開発研究室　中島 裕人

10:40 ～ 10:50 休憩

10:50 ～ 11:50

講義 2 ：「コーティング装置の解説およびスケールアップの留意点」
浜松テクニカルセンター TS 課　菅野 琢磨

11:50 ～ 12:00 連絡事項

≪2026 年度 固形製剤教育研修会 第 6 回≫

一般社団法人 製剤機械技術学会 研修会

第 24 期 教育研修会の テーマ・場所・日程・内容について

テーマ：医薬品製造技術と品質評価

「コーティング装置の解説およびスケールアップの留意点」

場 所： フロイント産業㈱ 浜松事業所　静岡県浜松市浜名区新都田 1-2-2

Tel：053-428-4611（代表）　URL： https://www.freund.co.jp

● 10 月 23 日（木）：11:20～16:45 実習 対面方式

11:20 ～ 11:30	実習内容説明
11:30 ～ 12:20	昼食（お茶とお弁当をご用意します）
12:20 ～ 12:40	更衣
12:40 ～ 16:15	実習・見学（4 班編制）

- 錠剤コーティング装置 HC-HV-130：錠剤のフィルムコーティング
- 錠剤コーティング装置 HC-FZ-50：錠剤の糖衣コーティング
- 流動層造粒・コーティング装置 FLO-5M：微粒子のコーティング（側方噴霧法）
- 各種造粒、コーティング装置見学：連続造粒装置、流動層高速造粒モデル、シームレスミニカプセル製造装置他

16:15 ～ 16:30	質疑応答 ： 講師および実習指導員による対応
16:30 ～ 16:35	閉会挨拶 ： 一般社団法人 製剤機械技術学会 連絡事項
16:35 ～ 16:45	記念撮影
16:45 ～	バスにて浜松駅へ移動 浜松駅に到着後解散

● 10/23（金）の集合場所・時刻

集合場所 ： **アクトシティ南バス乗り場（JR 浜松駅東側）**

※集合場所が分からない方は浜松駅新幹線改札口に待機している当社社員にご確認ください。

集合時刻 ： AM 10:25

出発時刻 ： AM 10:30

● 注意事項

・上着：作業服または白衣を持参ください

・靴：指定なし（ビジネスシューズ可）

・筆記用具：指定なし

※ 研究所内での写真撮影は禁止です。ご協力をお願いします

≪2026年度 固形製剤研修会 第7回≫

第24期 教育研修会の テーマ・場所・日程・内容について

テーマ：医薬品製造技術と品質評価

「医薬品包装の基礎知識と機械操作」

場 所：CKD株式会社　所在地 愛知県小牧市応時二丁目 250 番地

連絡先 TEL0568−77−1111　URL：〒485-8551 愛知県小牧市応時2丁目250 - Google マップ

● 11 月 12 日（木）：オンライン講義

10:00 ～ 11:00 講義　「薬品包装機の基礎知識」

技術統括部包装技術部 第 3G第1T TL　安藤 良将

● 11 月 13 日（金）：CKD株式会社本社工場

10:00 ～ 10:15 開会挨拶　一般社団法人製剤機械技術学会 執行理事　尾関 哲也

CKD株式会社 自動機械事業本部 技術統括部 部長　森尾 和人

進行　営業統括部 包装営業部　道家 陽

10:15 ～ 11:15　工場見学 ～ 休憩

11:15 ～ 12:00　実習A

12:00 ～ 13:00　昼食（お弁当をご用意いたします）

13:00 ～ 14:00　実習B ～ 休憩

14:00 ～ 15:00　実習C ～ 休憩

実習予定機種

① PTP薬品包装機

② 錠剤・異物検査装置

③ 錠剤充填装置

3 班に分かれて実習します。（作業着をご持参ください）

15:00 ～ 16:00 グループ討議

（あらかじめテーマを決め、3班でそれぞれ討議・発表いただきます）

16:00 ～ 16:30 質疑応答、閉会挨拶の後、解散

記念撮影後、貸し切りバスにて JR 名古屋駅へ移動します。

11 月 13 日（金） 9 時 40 分に名鉄小牧駅に集合頂き、貸し切りバスでCKDへ移動します。

・集合場所の詳細は別途ご連絡いたします。

・研修会終了後は JR 名古屋駅へバスで移動します。